

横浜南・湘南

# 頼れるドクター

おかげさまで  
**10**周年

**特集1** あなたの健康を守る第一歩  
検査・検診に力を  
入れているクリニック

**特集2** 専門性やこまやかな配慮が魅力  
院長自慢のドクター・  
スタッフがいるクリニック

自律神経を整えて、だるさや疲れ、  
イライラから脱却しよう！

悩める親たちの素朴なギモンは  
小児科の先生が答えます！

スペシャルインタビュー  
元プロテニスプレーヤー  
杉山 愛

— 2022-2023版

私たちの街のドクター

**136**名

使い分けよう！ 病院とクリニック

## 地域の病院紹介

- ・ 湘南鎌倉総合病院
- ・ 横須賀市立うわまち病院
- ・ 松島病院
- ・ 神奈川県立精神医療センター

気になる医療情報を徹底取材

大腸内視鏡検査、MRI 検査、  
中耳炎、子宮内膜症、根管治療、  
インプラント治療

## 検査・治療レポート

Doctors File

ドクターズファイル 特別編集



## 医療法人恵仁会 松島病院

大腸・肛門疾患専門病院として分野をけん引  
痔に悩む人に安心と信頼の医療の提供を

戸部駅や高島駅から歩いて4分ほどの場所にある「松島病院」。大正13年に設立された大腸肛門疾患の専門病院で、理事長・総院長である松島誠先生

が「肛門疾患診療を軸に同心円状に守備範囲を広げ、開業時からの多くの診療実績に基づき質の高い医療を実践しています」と語るとおり、100年近く

にわたって継続してきた痔核、裂肛、痔ろうの肛門三大疾患の治療に加え、直腸・大腸がんの早期発見や炎症性腸

疾患の診療、排便機能回復などにも取り組んでいる。

大腸・肛門疾患専門の大規模病院として、難治性痔ろうを含む痔の手術に高い実績を有し、分野をけん引する存在として常により良い治療を追求している。

「先進の知見を踏まえた幅広い治療の選択肢をご用意し、それぞれの患者さんにとって、最善の治療を提供することをめざしています」



松島 誠 理事長

医学博士、松島病院理事長・総院長。1973年北海道大学医学部卒業。1930年横浜市立大学医学部第2外科入局、同大学第4病棟理学教室助手、横浜慈恵会病院外科を経て、1986年副院長として松島病院に入職。2003年同病院院長に。日本大腸肛門病学会大腸肛門病専門医、日本外科学会外科専門医、消化器外科のスペシャリスト。

## 院長 メッセージ

経験に基づく治療の質と豊富な選択肢で  
大腸・肛門の悩みを幅広く対応

大規模の大腸・肛門専門病院として、他の医療機関からの紹介を受けて訪れる患者も多いという同院。痔に対して多くの手術を手がける他、排便機能障害の回復や直腸・大腸がんの予防、炎症性腸疾患の診療にも力を入れている。



宮島 伸宜 院長

1982年慶應義塾大学医学部卒業。同大学病院をはじめ都内の総合病院などで勤務後、2007年聖マリアンナ医科大学東横病院消化器外科に入職、2014年より同院院長を務める。2021年6月松島病院院長に就任。専門は下部消化管(大腸肛門)疾患。日本外科学会外科専門医、日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医、日本大腸肛門病学会大腸肛門病専門医。

## TOPICS

### 5人の女性医師が診療 女性にも相談しやすい体制を

妊娠・出産をきっかけに悩む人も多い痔では、女性の受診も多い。デリケートな部分だけに男性医師には相談しづらいと感じる女性のために、同院には5人の女性医師が在籍し、日々診療にあたっている。「自身も1児の母として患者さんの状況に共感し声がけすることを心がけています」と、松島小百合先生。



24時間365日体制で肛門疾患の急患に対応する同院では、1ー7床を備え入院・手術の体制を整備。高い専門性と技能を持った15人の医師が、診断・治療を実践している。「ここまで体制が整っている専門病院は、国内でもほとんどないのでは」と、宮島伸宜院長は胸を張る。

手術に加え、注射療法や排便習慣の改善など、痔に対して幅広いアプローチを用意。「さまざまな選択肢についての情報を正しく伝え、ご理解いただいた上で治療法をお選びいただくことを大切にしています」と宮島院長が語る。術後の出血や再発などのリスクを含めた詳細な説明で、治療に対する患者の理解を促している。

手術前には直腸・肛門の圧の計測や、直腸や大腸にがんがないかを調べる内視鏡検査も実施。痔ろううでは肛門の工

コー検査も行なうなど、専門病院ならではの設備で患者の満足をめざす。

「肛門だからと受診をためらったり、症状を軽視したりしていると、他の病気が隠れていることも。痔の診療では症状が似ている直腸・大腸がんや炎症性腸疾患のリスクも考慮し、見落としのない丁寧な診療を心がけています」

連携クリニックでは、大腸内視鏡検査を実施しており、近年増加傾向にあるクローン病などの炎症性腸疾患専門の外来も開設。高齢化や食生活の変化、社会生活におけるストレスなどに起因する便秘や下痢、便漏れなどのトラブル増加を受け、排便機能障害を専門的に診療する部門も立ち上げた。

「良性疾患である痔は、がんなどと比べて緊急性は低いものの、生活の質に大きく関わります。気がかりがあれば、気軽に受診してください」



大腸・肛門疾患のエキスパートによる  
質の高い治療で機能を保ち、再発を防ぐ

痔核、裂肛、痔ろうをはじめとする大腸肛門疾患に対し、質の高い診療を展開している同院。適切な処置で再発防止に努め、肛門機能保持をめざすハイレベルな治療でニーズに応えてきた。病棟には、各室に坐浴設備つきのトイレを備える。

11月10日（水）14時～16時  
11月11日（木）10時～12時



岡本 康介 副院長

1934年東邦大学医学部卒業。同大学第2外科科学教室、同大学医療センター大森病院一般・消化器外科医局長を経て松島病院へ。2011年より現職。日本外科学会外科専門医、日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医、日本大腸肛門病学会大腸肛門病専門医。

TOPICS

患部を清潔に保つ治療浴室で  
気になる術後の痛みの軽減を

痔の手術となると気になるのが痛み。同院は可能な限り痛みを少なくする手術に力を入れる。「痛みがあるということは創部の安静が保たれないということ。痛みを取り除ければ早い回復につながります」と松島理事長。疼痛の回避の鍵として、全室個室の治療浴室を12室用意。患部を清潔に保つよう努め、痛みを最小限に抑えられるよう力を尽くす。



患者の苦痛を軽減させるべく、手術後にも再発防止に努める

長きにわたり大腸肛門疾患の専門診療を続ける同院。痔の治療では豊富な実績を誇り、注射療法や投薬治療、排便習慣の改善など幅広いアプローチで生活の質に関わる症状の解消をめざしている。出血が日常生活で大きな問題となる痔核、排便習慣が原因となることが多い裂肛、がん化する恐れもあり、切開や排便、根治手術が求められる痔ろうなど、それぞれの状態を見極め、適切な治療の選択肢を提示。治療のパリエーションが豊富にあるからこそ、ライフスタイルに合わせてタイミングを相談でき、必要に応じたフォローが受けられる。

術直後は問題なくても、高年齢を迎える頃に便漏れに悩む方も多くいました。新たな術式では便漏れ防止が期待できます」と、岡本康介副院長。同院はより良い治療を追求し、分野をリードしてきた。痔の治療では、手術など治療の質はもちろん、排便習慣の改善が再発リスクを避けるために欠かせないものとなる。そのため、同院では術後入院中から看護師の指導により排便習慣の修正に取り組み、合併症や再発の予防に努めている。「毎日決まった時間に出しきらなければ、など排便に誤った認識を持つ方も多いもの。一人ひとりに寄り添い指導しています。退院時に対応をお褒めいただくことも多い自慢のスタッフです」と副院長。豊富な経験に裏打ちされた診療で、肛門機能の温存と再発防止、そしてできる限りの疼痛の回避をめざす。

## 新病院建設プロジェクト

大腸肛門疾患のすべてをワンストップで診療できる  
新たな拠点としての新病院への移行を準備中

新病院への移行を準備中という同院。現在地にほど近い場所に建設される予定の新病院では、これまで、主に連携クリニックで行われてきた大腸内視鏡検査や、炎症性腸疾患専門の外来なども統合。大腸肛門疾患のすべてを、ワンストップで診療できる、新たな拠点となる。新鋭の超音波診断機器やCT、エックス線撮影装置などの設備もさらに充実させるとともに、これまで分かれていた肛門内科と肛門外科を同じフロアに隣接して設置。各部門の連携を密にすることで、さらに迅速な検査・診断・治療を実現し、きめ細かい診療の提供をめざしている。「新病院の始動は2023年春を予定しており、100周年は新病院で迎える予定です。新しく生まれ変わる『松島病院』にご期待ください」と松島理事長。今後にも注目だ。



- ① 新病院の概要
- ② 新病院の設備
- ③ 新病院のアクセス

## 連携施設

### 医療法人恵仁会 松島クリニック汐留



下部消化管領域において  
同院と協働で総合的な検査・治療を

T E L : 03-3437-7311  
所在地：港区海岸1-1-1 アクティ汐留2F  
休診日：日/祝/年末年始

### 医療法人恵仁会 松島クリニック



大腸がんの早期発見のため  
専門の内視鏡検査で同院と連携

T E L : 045-241-7311  
所在地：横浜市西区伊勢町3-138  
休診日：日/祝/年末年始



### 医療法人恵仁会 松島病院

T E L : 045-321-7311  
所在地：横浜市西区戸部本町19-11  
駐車場：有(有料)  
休診日：日/祝/年末年始  
M A P : P187 B-2

ウェブ版はこちら

